

高千穂日之影道路の主な整備効果

整備効果① 災害時等における広域交通の信頼性確保



- 国道218号が被災した場合など、代替道路となり、宮崎県北地域の緊急輸送や物流・経済活動を確保する信頼性の高い道路となります。
- 国道218号は宮崎県北地域と熊本方面を結ぶ唯一の道路であり、災害に強い道路として緊急輸送道路ネットワークの信頼性が向上します。

←国道218号 日之影町深角【路肩決壊】(H11災害)

整備効果② 走行性・安全性の向上

- 急カーブ・急勾配区間の回避により走行性・安全性が向上します。
- 第3次救急医療施設「県立延岡病院」への搬送時間短縮や走行性向上により搬送患者への負担軽減に寄与します。



○ : 急カーブ区間
■ : 急勾配区間

整備効果③ 地域振興に寄与

- 時間短縮、走行性・安全性の向上などにより、宮崎県北地域の社会経済活動の活性化に寄与します。

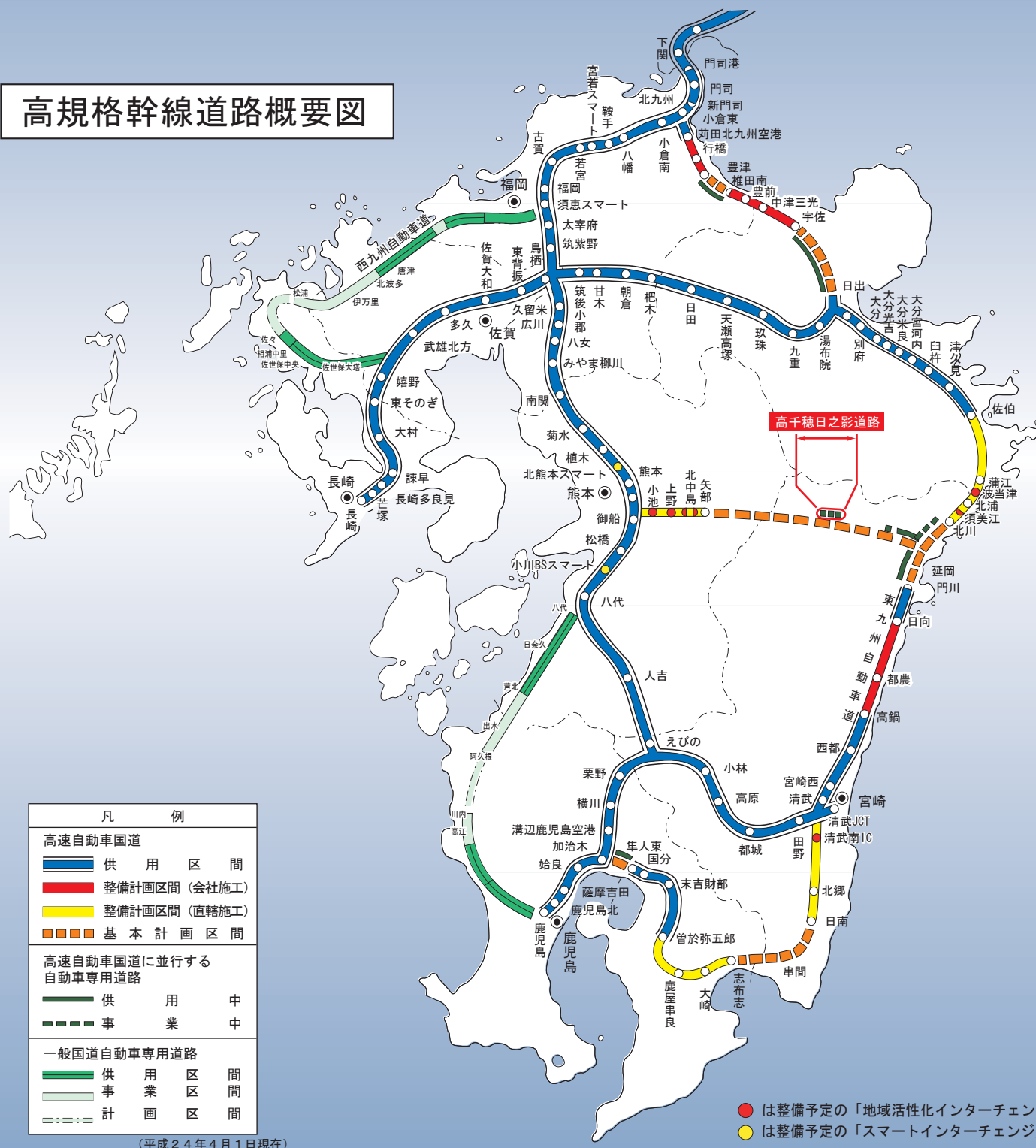
道路事業の流れ



国道218号

高千穂日之影道路

高規格幹線道路概要図



国土交通省 九州地方整備局 延岡河川国道事務所

住所・電話番号 〒882-0803 延岡市大貫町1丁目2889番地 TEL : 0982-31-1155
 ホームページアドレス <http://www.qsr.mlit.go.jp/nobeoka/>
 E-Mail nobeoka@qsr.mlit.go.jp

高千穂日之影道路について

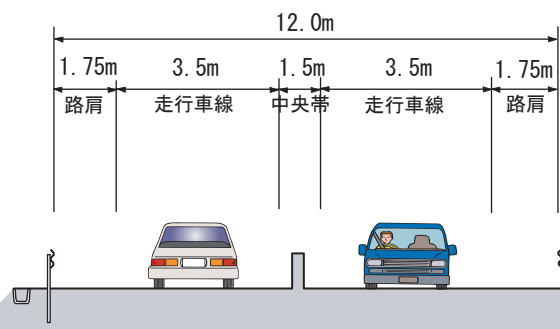
国道218号高千穂日之影道路は、現道である国道218号の平面線形及び縦断勾配の不良箇所を回避するとともに、大雨等による災害発生時においては、国道218号の代替道路となり、宮崎県北地域と熊本方面を結ぶ唯一の緊急輸送道路1次ネットワークとしての機能確保に大きく寄与する延長5.7kmの道路で、うち5.1kmは自動車専用道路です。

高千穂日之影道路の事業概要

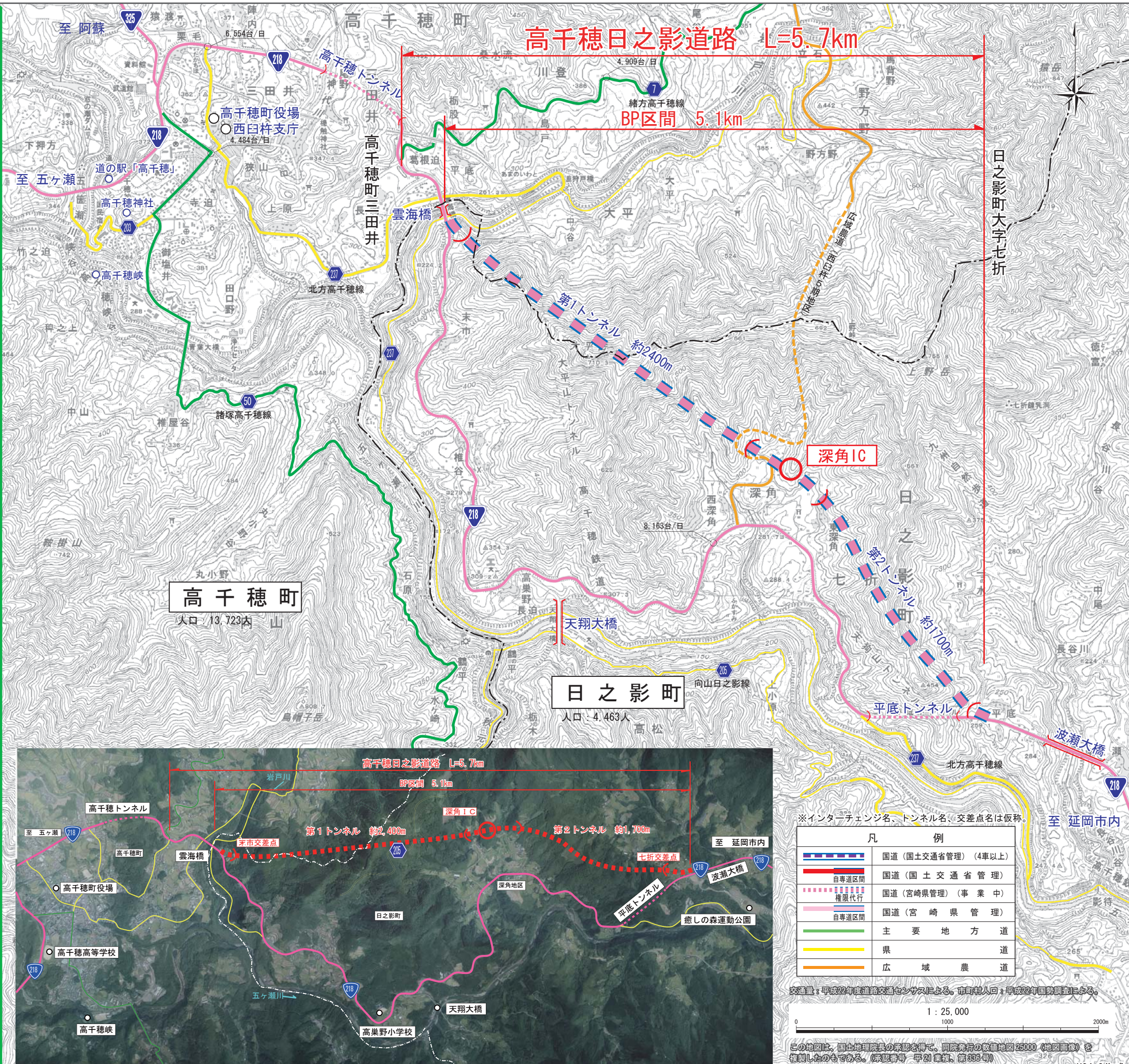
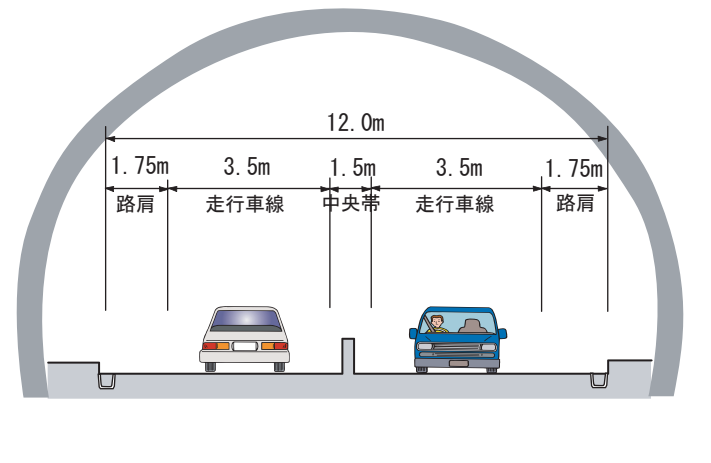
- 路線名 国道218号 たかほ ひのかげ 高千穂日之影道路
- 起点 自) 宮崎県西臼杵郡高千穂町三田井 みやざき にしうすき たかほちょう みたい
- 終点 至) 宮崎県西臼杵郡日之影町大字七折 みやざき にしうすき ひのかげちょう ななおり
- 延長 L=5.7km
(現道区間:0.6km、BP区間:5.1km)
- 構造規格 第1種第3級 V=80km/h
- 道路幅員 W=12.0m 2車線
- 事業化 平成20年度

標準断面図

一般部 (土工部)



トンネル部



※インターチェンジ名、トンネル名、交差点名は仮称。

凡	例
	国道(国土交通省管理) (4車以上)
	自専道区間 国道(国土交通省管理)
	権限代行 国道(宮崎県管理) (事業中)
	自専道区間 国道(宮崎県管理)
	主要地方道
	県道
	広域農道

交通量：平成22年度道路交通センサスによる。市町村人口：平成22年国勢調査による。



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。図記番号 平21(資料、第363号)